



はじめに



# 結論

- 「森を見て木を見ず、木を見て森を見ず。」
- コンサルにありがちなのは「木を見て森を見ず」
- よいコンサルは問題解決者なのだ。
- これはコンサルだけにある話、ではないよね。



以上、終わり。



# 専門家の問題点



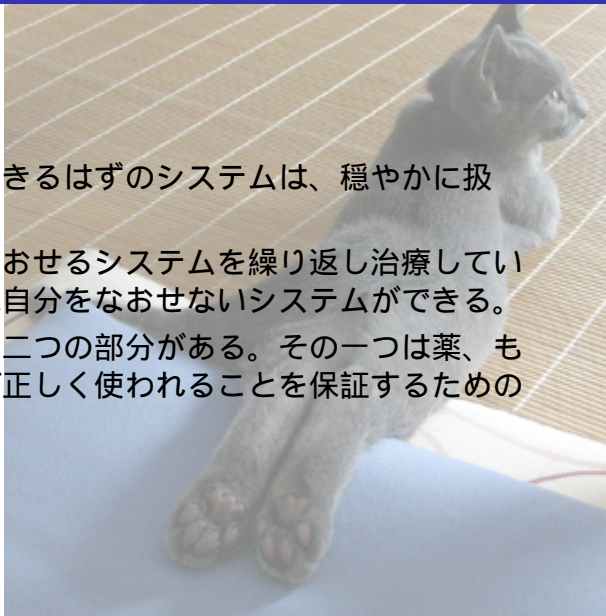
# 専門家における秘密、というか常識

- 医者  
大抵は自己治癒する。
- エンジニア  
なおそうとすると余計ひどくなる。
- システム  
余計なことすんな。



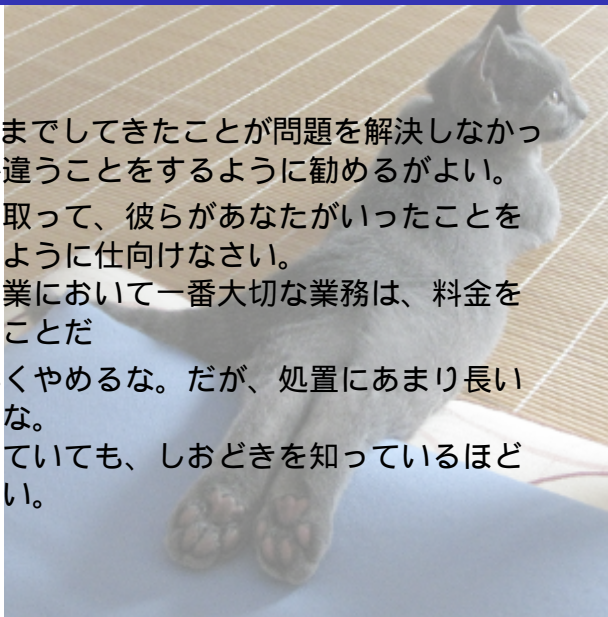
# コンサルの秘密

- みずから治癒できるはずのシステムは、穏やかに扱おう。
- 自分で自分をなおせるシステムを繰り返し治療していると、ついには自分をなおせないシステムができる。
- どんな処方にも二つの部分がある。その一つは薬、もう一つはそれが正しく使われることを保証するための方法だ。



# コンサルの秘密つづき

- もし彼らがこれまでしてきたことが問題を解決しなかったのなら、何か違うことをするように勧めるがよい。
- 料金を十分受け取って、彼らがあなたがいったことを確かに実行するように仕向けなさい。  
コンサルタント業において一番大切な業務は、料金を適正に設定することだ
- 処置をあまり早くやめるな。だが、処置にあまり長いことかじりつくな。  
やりかたを知っているけど、しおどきを知っているほどにはもうからない。





# 欠陥を転じて機能となす

- なおせなかったら機能にしてしまえ。
- いろいろ例があるが、言いたいことは一つ。
- 物は言いよう。



# 成功をいつわるの法

- 機能にできなかつたら、それらしく見せてしまえ。
- なおすよりラクダ。
- でも、臭い物に蓋をせず、事実を見つめるんだ。
- バグなんてないんだ。間違いなんだ。
- 何かが「らしく見せられている」とすれば、それはなおす必要がある。

